

初めての人も

久しぶりの人も！

BEETHOVEN

SYMPHONY NO.5 C-MINOR

オーケストラの魅力  
をリアル体験！

——前回のレクチャーコンサート\*はとても好評で、解説後の演奏も皆さん高い集中力で聴いてくれました。奏者側にも伝わりましたか？

森口 レクチャー付きコンサートは通常のコンサートとは違って、解説をつけながら細切れに演奏をしていくので、最初は九州交響楽団はどう思われるかな？と心配していたのですが、楽団側も興味深く解説を聞いてくれたようです。「ここはこうなんだ」と、一つひとつ再確認しながら演奏を進めていくので、楽団も熱が入るし、細心の注意を払って演奏するので、本番の音が違いましたね。

——今回の題材はベートーヴェンの『運命』ですが、この作品のすごさ、面白さはどんなところにありますか？

森口 ベートーヴェンの『運命』は、予備知識なしに聴いたってすごく、強烈なインパクトがありますよね。そして音楽史的にも、ベートーヴェンの個人史的にも重要な作品だということは疑う余地がない。何も知識を入れずに楽しむのももちろん良いのですが、古い時代の遠い国の音楽ですから、ある程度の時代的、歴史的背景、そして楽曲そのものの構造を少しでも理解して聴いた方が絶対「面白い」に決まっている！それを理解して『運命』を聴いてもらえると、より「面白い」と感じるはずですよ。例えば、ベートーヴェンにとってのハイドンやモーツァルトは、先輩であり、友人でもあり、先生でもある、切り離せない間柄。彼を単独で論じるより、ハイドンやモーツァルトと比較しつつ紹介していった方が、理解がより深まるのではないかなと。音楽に限らず、芸術家というのは、過去からの遺産の上に成り立っているわけですが、ベートーヴェンのすごい所は、先輩たちのやってきたことへの破壊行為がすさまじいところ。さらに自分で完成させた様式すらも最後は自ら破壊する、そこが際立っているんです。ですから先輩たちの遺産をどう引き継いでいて、どう壊したのか分かるような構成になるといいなと考えています。その理解をした上で『運命』を聞くと「確かに！」と感じてくれると思います。このコンサートへいらっしゃる方は、クラシックに興味がある方も、また久しぶりの方も初めての方もおられると思いますが、そういう方々がよりクラシックを好きになっていろいろ聴いてみたり、なお且つ、「ちょっといろいろ調べてみよう」という人がでてくることになるとうれしいですね。

※2022年に行ったドヴォルザーク『新世界より』を題材にしたレクチャーコンサート

### レクチャー付きオーケストラコンサート ベートーヴェン 交響曲第5番『運命』

開催時間：16:00開演 料金：[全席指定]S席3,000円、A席2,000円、25歳以下S席1,500円、A席1,000円 ※未就学児入場不可 指揮：森口真司 管弦楽：九州交響楽団 お問合せ：iichiko総合文化センター〔(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団〕Tel：097-533-4004



# レクチャー付き オーケストラ コンサート

## ベートーヴェン 交響曲第5番『運命』

開催 9/23(月・振)

会場 iichikoグランシアタ

ベートーヴェンの『運命』を題材に、オーケストラや交響曲の魅力を探るレクチャー付きコンサートを開催。指揮と解説を務める、森口真司教授に公演への想いをお聞きました。



指揮・解説 森口真司教授

楽曲を理解して聴いた方が絶対「面白い」！